

直売所「林檎の森」

サントリーター 三上翔平



いつも直売所「林檎の森」をご利用頂き有難うございます。

3月に入り、春の訪れを感じさせるような気温が目立ってきまいたがいかがお過ごしでしょうか。

さて、直売所では今年も舞茸菌床販売の季節がやって参りました。1個120円で販売し、今年は約2000個入荷しました。1年目に舞茸が出てこない事がありますが、舞茸菌は生きていますので、出てくるまで栽培に再度挑戦してみて下さい。販売開始は3月下旬頃を予定しております。既に購入したいと言うお客様が数多くいらつしやるのでお早目のご購入をお勧めします。在庫が無くなり次第終了しますので予めご了承ください。

舞茸菌床栽培のポイント

・舞茸菌床は密着させることで発生率上昇

複数で植える事で、菌糸が出た



大きな舞茸を目指してチャレンジしてみてください

時に隣の菌床と菌同士が結び付き舞茸の発生が確立が上がります。また、密着させて置くことで栄養を補給し合い、大きな舞茸が生ずる確率も上がります。

・水やりは適度に
過度な水やりと放置では菌が上

手く育たずに失敗してしまいます。その為、極度な乾燥状態にならないように維持していく事がポイントとなります。

店内では、毎年恒例の「星もち(干し餅)」が好評発売中です。野菜や果物、コーヒー等のお馴染みの味で人気の商品です。様々な調理方法で美味しく楽しめる事から毎年賑わいを見せています。この時期にしか味わえないので是非一度食べてみてはいかがでしょうか。



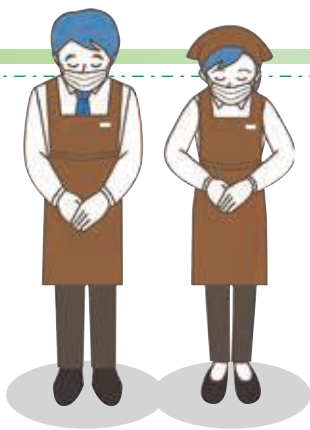
鮮やかな色が食欲をそそる

◆直売所からのお願い◆

直売所「林檎の森」を安心して買い物して頂くためにも出荷者様をはじめ、ご来店するお客様にお願いがあります。

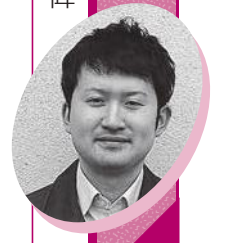
昨今流行が強まる新型コロナウイルスの感染拡大ですが、当店でも感染を抑制するために、ご来店の際には必ず手指消毒とマスクの着用をお願い致します。

また、レジに並ぶときには前のお客様と間隔をとって並ぶようお願い致します。多くのお願いとなりますが、何卒ご理解とご協力をお願い致します。



果実販売動向

販売課 田中 瑠偉



2月の果実動向は、数量減の単価高で推移しました。

イチゴについては、2番果が出遅れて端境期となり、高値基調で推移しましたが、末端売価の高さから荷動きはやや鈍い状況となりました。

ミカンについては、最終盤で入荷量が少なく、市場在庫も少ない状況から堅調な販売が続きました。

中・晩柑類については各種品種露地物が出揃う中、売場は袋詰めアイテム中心に拡大傾向にあり、引き合いの強さから価格は強保合いとなりました。

リンゴについては、サンふじは流通量の少ない大玉系や値頃感のある下位等級品中心に一定の引き合いがみられました。特A以上のレギュラー品については単価高から荷動きが鈍く価格は弱含みで推移しました。王林については、輸出向けが順調なことから、国内への流通量が少なく、大玉系を中心

に安定した販売となりました。サンジョナゴールドについても、入荷量が少なく、堅調な販売となりました。

当JAでは、スマートフレッシュ処理のサンジョナゴールドが3月でピークとなり、王林も香港向けが順調に出荷されています。また、シナノゴールドについては、上位等級品が台湾向け、下位等級品が国内向けで、順調に販売されています。サンふじについては、色薄関係が1月販売、クズ系が2〜3月に量販向けへ企画販売されています。

今後、イチゴについては、関東・九州産も引き続き安定した入荷が見込まれる中、売場は広く確保されていますが、弱含みの展開が予想されます。

中・晩柑類については、総体数量の少なさから引き合いが強まり、加えて消費地の気温も上昇する予想から堅調な販売が予想され

ます。

リンゴについては、イチゴ等の競合果実の売り場が拡大傾向にあるなかで、CA貯蔵品の本格化により、上位等級品の荷動きは引き続き鈍い状況が予想され、値頃感のある下位等級品に傾注する見込みであることから、消費地の気温上昇に伴う品質面の懸念に加え、安価な転送品が増量する事が見込まれます。引き続き積極的な企画提案や市場情勢を見極めながら出荷調整を実施し、売場維持に努めます。



新規格の袋詰め作業が最盛期を迎える

単価は全農あおもりデータ（2／28累計）、在庫数量は県りんご果樹果作成（1月末）

品 種	サンふじ	ふ じ	王 林	ジョナ	その他	合 計
単 価 (円)	3,425	4,447	3,335	3,563	2,659	3,183
前 年 比 (%)	126	96	119	133	97	117
在庫数量 (ト)	72,683	23,906	11,000	12,930	6,491	127,010
前 年 比 (%)	81	93	83	77	75	82



いつも当スタンドをご利用いただき誠にありがとうございます。

□2月の石油情勢について

原油先物価格は、依然として燃料の価格の上昇が落ち着きを見せていません。その要因として米国の原油在庫の減少、また世界経済も新型コロナウイルスから回復傾向にある一方で、産油国での供給量が目標を下回っていることも原油価格高騰の要因となっています。

そつした中、国内ではガソリンなど燃料油高騰への対策として、政府は1月27日に石油元売り会社に対して補助金を支給し、燃料油価格の急騰を抑える異例の対策を発動しています。この対策は、全国平均のレギュラーガソリン価格が1ℓあたり170円を超えた場合5円を上限に元売り会社に補助金を支給する仕組みです。それを通じて、ガソリンスタンドや軽油・灯油を販売する販売店の小売価格

の上昇を抑えるのが狙いです。

しかし、この制度導入からわずか2週間で更に価格が上昇し、ガソリン価格の上昇を抑える効果が失われてしまい、一部の都道府県ではレギュラーガソリンの小売価格が180円目前となっています。また、燃料油高騰分を小売価格に転嫁しきれていなく、依然としてガソリンスタンドとしては経営が難しいところが多いようです。

□3月のイベントについて

2月から開催されているPay Day ジャンボキャンペーンは3月31日まで開催中です。その他にも超PayDay 祭りを3月1日～31日まで開催しております。これはPayDay 残高でお支払いすると最大で5パーセント戻ってきます。また、合わせて3月16日からはau PAYのキャンペーンも開催予定です。

このキャンペーンは対象店舗で

1000円（税込）以上の決済で使用できる500円割引クーポンが配布されます。これはお客様ご自身がコード支払い時に割引クーポンを取得し、使用して決済を行う流れとなります。

※「au PAYアプリ」で支払い
↓「クーポンのすべてを見る」
↓「JASSを選択」↓「割引クーポンを選択」↓「クーポンを利用する」の順で利用できます。どちらのキャンペーンも詳しくはスタッフまでお訪ね下さい。

当スタンドのご利用を心よりお待ちしております。



au PAY ご利用の方は3月がお得

4月 イベント情報

- 毎週木曜日はレギュラー・ハイオク・軽油が2円引き
- 10日、20日、30日は灯油が2円引き
- 第2・4火曜日はポイント3倍デー

自動車税（種別割）についてのお知らせ

● 自動車税（種別割）の住所変更届について

自動車税（種別割）の納税通知書は、原則として自動車検査証（車検証）に記載された住所にお送りしています。

転居等で住所が変わった場合は、運輸支局で住所の変更登録手続きをしなければなりません、事情によりすぐに住所の変更登録ができない場合は、中南地域県民局県税部へご連絡ください。

また、県ホームページからも届出することができます。

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/soumu/zeimu/top.html>

ページ上段「自動車税種別割住所変更届」をご覧ください。

● 自動車税（種別割）の口座振替について（6月納期分）

自動車税（種別割）の納付は、便利で安全・確実な口座振替をご利用ください。

来年度（令和4年度）の口座振替の申込期限は令和4年4月28日です。

申込用紙は、各取扱金融機関・中南地域県民局県税部の窓口にて備え付けてありますので、お気軽にお問い合わせください。

なお、車検の継続検査時、運輸支局において電子的に自動車税（種別割）の納税確認を行い、自動車税（種別割）納税証明書の提示が不要であるため、口座振替済の通知書（兼納税証明書）の送付は行われません。

【お問合せ先】中南地域県民局県税部 納税管理課

電話 0172-32-4341（直通）

県税のコンビニ納付・口座振替制度のお知らせ

● コンビニ納付

個人事業税、不動産取得税及び自動車税種別割は、納税通知書をコンビニエンスストアに持参して納付できます。ぜひご利用ください。

詳しくは、中南地域県民局県税部にお問い合わせください。

● 口座振替制度

口座振替を利用できる県税は、個人事業税（定期賦課分）、法人県民税・事業税（中間申告・確定申告分）、自動車税種別割（定期賦課分）及び軽油引取税（特別徴収義務者申告分）です。

詳しくは、各取扱金融機関または中南地域県民局県税部にお問い合わせください。

※ 自動車税種別割の口座振替の令和4年度新規お申込み期限は4月28日（木）です。なお、口座振替済通知書及び自動車税種別割納税証明書につきましては、令和2年度から送付しないこととなりましたので、皆様のご理解をお願いいたします。

【お問合せ先】中南地域県民局県税部 納税管理課

電話 0172-32-4341（直通）

0172-32-1131（直通229・311）